平 成 ３０ 年 度
一般社団法人日本聴覚障害者陸上競技協会
事 業 計 画 書

作成者：竹花康太郎

（事業期間：平成３０年４月１日から平成３１年３月３１日まで）

Japan Deaf
Athletics Association

JAPAN SPORT
COUNCIL
日本スポーツ振興センター

競技力向上事業

一般社団法人日本聴覚障害者陸上競技協会
事業計画基本方針

昨年の7月18日からトルコサムスン市で第23回夏季デフリンピック大会（以下、ＤＰとする）が開催されました。本大会では、個人種目で金１個、銀２個、銅２個、団体種目4×100mリレーで金メダルを獲得しました。第22回では個人種目5個だった当時と比べ、競技力が向上している。４年後に向け、当協会はデフリンピックをはじめ聴覚障害スポーツの知名度を一層推進していくためには、2019年に開催される予定の第1回ユースデフリンピック大会、第１回室内ろう者陸上競技選手権大会等を通し、メディアの協力を得ながら社会に周知していきたい。また2020年に日本で開催するオリンピック・パラリンピックの中で実施する予定の啓発運動そして同年度の10月頃に開催する予定のジャパンデフリンピック大会などを見据えて、啓発・普及・強化・発掘事業を取り組んでいくことが重要になってきます。このような視点に立って、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの後には、多くの聴覚障害者が身近な地域でスポーツができる環境をつくっていくことが、当協会としての役割だと考えます。そのためのこれからの２年間は大変重要な時期です。 平成30年度は、このような状況の中で下記の基本方針を定めて、新たな事業をも含めさらに一層充実した事業計画を策定し、聴覚障害者障害者陸上の振興を推進していきます。

１基本方針

（１）障害者スポーツ（聴覚障害者陸上）の地域振興の推進をします。
（２）国際大会・国内大会での競技環境の整備・理解啓発事業を推進します。
（３）競技力向上に向けて選手及び役員を支援します。
（４）２０２０デフスポーツデベロップメントプロジェクトの発足
（５）パートナーシップ協定などに向けて企業・団体等と新たな連携を推進します。
（６）協会の運営体制の充実そして組織体制を強化します。

２重点事業

（１）障害者スポーツ（聴覚障害者）の地域振興の推進

聴覚障害のある人がより身近なところでストレスなく練習や競技に打ち込める環境を整備するため、選手が拠点においている区市町村や地域スポーツクラブ、施設等と協働事業を実施していく。今後、より一層地域での練習や競技の環境を推進するように、当協会と地域センターが一体となって継続的に進めるとともに、協働実施した事業の地域での定着化を進めます。また、地域の競技場または体育館の利用を促進するためのマニュアルを活用し、身近な地域の体育施設の利用促進のための環境整備を進めます。
日本陸上競技連盟が契約している味の素ナショナルトレーニングセンターを利用できるように日本陸上競技連盟と話を進めていきたいと思っている。

（２）ユースデフリンピック大会などの国際大会の理解啓発事業の推進

聴覚障害者のオリンピック「デフリンピック」で世間から注目されるような成績をおさめなければならないと考えます。今年度はユースデフリンピックが開催されますが、選手達が今後に向けてデフリンピック大会などの国際大会で良きパフォーマンスを発揮できるような環境整備そして円滑な運営がはかれるように整えていきたいです。またユースデフリンピック大会に向けて、聴覚障害者陸上アスリートが活躍することがデフスポーツ全般においての知名度の向上につながり、2020の東京オリンピック・パラリンピックで活躍できる機会を増やしていくために聴覚障害者陸上について知名度の向上・地域の理解促進を図る必要があります。そのため、地域での協働事業も含め、聴覚障害者陸上の理解啓発事業をさらに推進します。また、様々な情報を発信するポータルサイト（ＳＮＳなど）をはじめ、幅

広く情報を提供し、多くの方に聴覚障害者陸上の魅力を広めていきたいと思っています。

（３）競技力の向上

聴覚障害者陸上アスリートがデフリンピック大会などの国際大会で活躍することで、社会的に知名度向上につながり、更に言えば、2020の東京オリンピック・パラリンピックでデフも活躍できる機会が増えてくることを望んでいます。そのため、選手発掘事業を今年度も行うとともに、選手育成・強化にも力を注ぎます。また聴覚障害者陸上の統括団体としての頂上の競技会や強化合宿または練習会等を実施していきます。また、優秀な指導者を配置できるように関係機関などと連携し、コーチ育成強化事業も実施します。昨年度もそうですが例年、課題として残ったのはコーチの確保及び配置についてです。短期間または一時的なコーチではなく、常設帯同コーチの確保に努めていかなければならないと考えております。そのためには、資金集めもしくはデフ陸上の魅力を更に高めていくことで、トップの方に顧問及びコーチに重任していくことが重要であると考えている。デフリンピック期間限定の監督そしてコーチ配置はあまり望ましくないと考え、その整備に努めていきます。

（４）２０２０デフスポーツデベロップメントプロジェクトの発足

２０２０年東京オリンピック・パラリンピック（以下、オリパラ）開催に向け、多くの競技団体はすでに多くプログラムを実施し、普及・発展に向け活動を行っている様子を目にします。しかし、デフスポーツが、オリパラに深く関与する機会がほとんどない状況があります。ろう者のスポーツの祭典デフリンピックも日本での認知度は２％程度と大変低く、ろう学校でもオリパラ教育が本年度より実施されているが、使用される読本の中にデフリンピックに触れる記述は少なく、聾学校の生徒ですらデフリンピックのことを深く学ぶ機会がないのが現状です。

こうした様々な課題に対して、デフスポーツ団体が一丸となり、２０２０年に向けデフスポーツの普及、発展を目指し立ち上げました。ぜひ、多くデフスポーツ団体のお力をお借りし様々なプログラムを立ち上げて２０２０年オリパラに向けて、デフスポーツを盛り上げていきたいと考えます。今年度は日本選手権大会において、光刺激スタートシステムを使用してスタートするエキシビション事業を取り入れていきたいと考えています。

（５）企業・団体等と障害者スポーツとの新たな連携への支援

助成金を　東京2020オリンピック・パラリンピックに実施するデフスポーツデベロッププロジェクトの事業そして第24回夏季デフリンピック大会及び第4回世界ろう者陸上競技選手権大会への関心が高まりつつある中で、関係機関・企業・ 団体等からの障害者スポーツへの支援や連携について相談に応じるとともに、情報の提供、企画提案、実施支援を行い、デフスポーツの振興を推進します。

（６）協会の執行体制の強化

事業規模が拡大する中で、確実に事業を推進していくためには、執行機関としての組織、人員配置及び事務所などの運営体制を適切に整備し、協会事務局の体制を強化します。また常務的に事務所に常勤する経理的な人員配置に努めなければならないと考えています。同じ役員がいくつもの肩書きを担うことがないように人材の確保、人材育成などにも力を注ぎ、運営がスムーズに行くように分掌していきたいとおもっています。

平成30年度一般社団法人日本聴覚障害者陸上競技協会　事業計画（案）

【強化合宿会の開催】予算：1200万円（選手負担：270万円）

第24回夏季デフリンピック大会及び2018年ユースデフリンピック大会などにおける国際大会に向けて選手の競技力向上を目的として、関係者と連携のもと合宿及び練習会等の事業を実施します。

事業名	日程	対象	場所	予算（案）
第1回強化合宿	5月4日～5月5日（決定）	強化指定選手及び強化指定選手候補選手	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場	270万円（選手負担20万円）
フィールド強化合宿	6月10日～11日（決定）	強化指定選手及び強化指定選手候補選手	大阪体育大学（関西）	80万円（選手負担10万円）
第2回強化合宿	8月2日～8月9日（派遣期間）（決定）	強化指定選手及び強化指定選手候補選手	エストニア（海外）	600万円（選手負担120万）
長距離・マラソン強化合宿	8月13日～8月15日（予定）	強化指定選手及び強化指定選手候補選手	北海道	30万円（選手負担10万円）
短距離・ハードル強化合宿	11月（未定）	強化指定選手及び強化指定選手候補選手	福岡県	120万円（選手負担20万円）
フィールド強化合宿視察を兼ねる	12月26日～30日（予定）	強化指定選手及び強化指定選手候補選手	アメリカサンディエゴ	100万円（選手負担20万）
第3回強化合宿	2019年2月9日～11日（予定）	強化指定選手及び強化指定選手候補選手	沖縄本島	200万円（選手負担60万円）

【中学・高校生育成・強化合宿・練習会】予算：340万円（選手負担：50万円）

第24回夏季デフリンピック大会に向け次世代選手の競技力向上を目的として、関係者と連携のもと合宿及び練習会等の事業を実施します。

事業名	日程	対象	場所	予算
第1回強化合宿（代表選手説明会）	6月2日～6月3日（予定）	ユースデフリンピック内定選手	横浜	30万円（選手負担5万円）
第2回強化合宿	7月28日～29日（予定）	ユースデフリンピック内定選手	横浜	30万円（選手負担5万円）
第3回強化合宿	8月13日～15日（予定）	ユースデフリンピック内定選手	北海道	70万円（選手負担10万円）
第4回強化合宿	9月29日～30日（予定）	ユースデフリンピック内定選手	横浜	30万円（選手負担5万円）
第5回強化合宿	10月27日～28日（予定）	ユースデフリンピック内定選手	横浜	30万円（選手負担5万円）
第6回強化合宿	11月23日～24日（予定）	ユースデフリンピック内定選手	横浜	30万円（選手負担5万円）
第7回強化合宿（シニアと合同）	2019年2月9日～11日（予定）	ユースデフリンピック内定選手若干名	沖縄本島	120万（選手負担15万円）

【全国聾学校小学生育成・発掘事業】予算：0万円 強化会議事業と兼ねる。

第26回夏季デフリンピック大会に向けて小学生（次世代）の育成も急務になってくるということで、今年度から本格的に陸上教室を開催し、発展と発掘に努めていきたいと思います。

事業名	日程	対象	場所
第1回育成練習会	6月24日（予定）	全国聾学及び地域の学校に在籍している聴覚障害者	首都圏内
第2回育成練習会	8月26日（予定）	全国聾学及び地域の学校に在籍している聴覚障害者	首都圏内
第3回育成練習会	10月28日（予定）	全国聾学及び地域の学校に在籍している聴覚障害者	首都圏内
第4回育成練習会	11月24日（予定）	全国聾学及び地域の学校に在籍している聴覚障害者	首都圏内
第5回強化練習会	1月27日（予定）	全国聾学及び地域の学校に在籍している聴覚障害者	首都圏内

【第15回日本聴覚障害者陸上競技選手権大会】（海外招待事業予算：100万円）

第1回ユースデフリンピック大会に向けて選手を発掘及び選考し、日本代表選手団を編成し派遣します。

事業名	日程	対象	場所
第15回日本聴覚障害者陸上競技選手権大会兼	5月26（土） 5月27（日）	登録者及び一般選手	大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場

【活動の場及び人材（選手）の発掘（普及）事業】予算：50万円

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、選手の養成事業を実施します。

事業名	日程	対象大会	場所
選手の発掘事業	7月6日	関東聾学校陸上競技大会	千葉
選手の発掘事業	10月12日-14日	全国聾学校陸上競技大会出場者	姫路
選手の発掘事業	10月？日	九州聾学校陸上競技大会	

【第1回世界室内陸上競技選手権大会　派遣】　予算：1,200万円（選手負担：全体の３分の１）

事業名	日程	対象	場所
第1回世界ろう者室内陸上競技選手権大会	3月14日-3月17日	日本代表選手	エストニア

Ⅵ 諸会議（※3月の総会で、組織体制改革案を出します）

予算：500万円（諸会議100万円+事務書運営費100万円+事務職員雇用300万円）

（目的）

選手の強化事業・協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催します。

１．　総会の開催

　　開催；５月２０日・３月２４日及びその他の月

２．　理事会の開催

　　開催；４月・３月及びその他の月

３．　常任理事会の開催

　　諸課題を整理し、協議します。

　　開催；原則月２回

４．　顧問会議

　　顧問に会務を報告し、意見を仰ぎます。

５．　各種委員会・部会の設置

　　事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題について検討していきます。

６．　事業推進委員会の開催

　　協会の諸課題を解決し、円滑な業務の執行を図ります。

　　開催；毎月２回

７．予算委員会の開催

　　予算案・決算報告書の作成にあたって円滑に運営ができることを目的とする。

８．国際大会派遣委員会・選考委員会の開催

　　国際大会の都度、派遣方針を定める会、選考委員会を選考会前後に行い公平な選手選考を図ります。

９.JPC事業報告書及び会計処理委員会（随時）

強化会議　事業計画書　予算：100万円

事業名	日程	対象	場所
第1回強化会議	4月21日（日）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜事務所
第2回強化会議 定期総会と兼ねる 強化委員会会議　実施	5月20日（日）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜周辺
第3回強化会議 第1回ユース強化合宿及び説明会を兼ねる。日本代表選考委員会を実施。	6月2日（土）・ 6月3日（日）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜周辺
第4回強化会議 第2回ユース強化合宿と兼ねる	7月28日（土）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜周辺
第5回強化会議 第3回ユース強化合宿と兼ねる	8月25日・26日	強化事業に関わっている強化スタッフ	北海道
第6回強化会議 第4回ユース強化合宿と兼ねる。	9月30日（日）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜周辺
第7回強化会議 第5回ユース強化合宿と兼ねる	10月28日（土）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜周辺

第8回強化会議 第6回ユース強化合宿と兼ねる 強化委員会会議　実施	11月25日（土）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜周辺
第9回強化会議 第6回育成練習会と兼ねる。	12月23日（日）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜周辺
第10回強化会議	1月26日（土）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜事務所
第11回強化会議	2月17日（日）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜事務所
第12回強化会議	2月23日（土）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜事務所
第13回強化会議 強化委員会会議　実施	3月9日（土）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜事務所
第14回強化会議 定期総会と兼ねる	3月24日（日）	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜周辺

事業名	日程	対象	場所
第1回強化研修会兼　顧問会議	5月6日（日）	強化事業に関わっている強化スタッフ 及びユース強化指定選手の顧問	横浜周辺

平成30年度予算案（別紙）